

デジタル技術を用いた生産性向上に向けて

～生産性向上に関する現場見学会を開催しました～

- i-Constructionやインフラ分野のDXを幅広く展開する取り組みの一環として、発注者である自治体職員や受注者の皆様を招いて生産性向上に関する現場見学会を開催しました。
- 遠隔臨場による出来形確認の後、トンネル工事施工現場の見学を行いました。

概 要

- 日 時：令和7年2月14日（金） 14：30～16：00
- 場 所：和歌山県海南市下津町鰺川地先
（有田海南道路1号トンネル工事箇所）
- 参加者：地方自治体職員及び地元企業職員 25名

実施内容

- 現場事務所にて、事業及び工事概要を説明し、当該現場で活用している「電子小黒板機能と連携したカメラ」により遠隔でトンネルの吹付厚などの出来形確認を実施。
- その後、トンネル内に移動し、遠隔との違いを確認するとともに、トンネル工事の施工現場を見学していただきました。

参加者の感想

- 昨今の人手不足を考えても、発注者側・受注者側双方に大変メリットのある技術であり、今後の業務に取り入れていきたい。
- 遠隔臨場は、想像していたよりも、数値など鮮明に確認できた。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所
〒640-8227 和歌山市西汀丁16番 TEL：073-424-2471

見学会の様子



遠隔での立会確認



施工現場見学状況